

8月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

総件数 6件

(内訳)

- No.1 動産の取得について－消防ポンプ自動車(CD－I 水槽付)、水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)、
高規格救急自動車 3台－(議案第31号、32号、33号) … 2件
- No.2 中央緑地運動施設整備事業費(国体関係)および霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費(国体関係)(補
正予算)について … 4件

* 合計5人 ・男性 4人 (内訳: 60歳代 1人、70歳以上 3人)
 ・女性 1人 (内訳: 70歳以上 1人)

* ご意見件数 ・ 1件…4人、2件…1人

8月定例月議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

	<p>No. 1 動産の取得について ー消防ポンプ自動車（CD-I 水槽付）、水槽付消防ポンプ自動車（II型）、高規格救急自動車 3台ー（議案第31号、32号、33号）</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">総務常任委員会</p>	<p>1</p> <p>今年度整備事業の(仮称)南部消防分署に配備する消防ポンプ自動車及び高規格救急自動車については、分署開設には配備され「8分消防5分救急」の目標を是非とも達成して頂きたい。 分署に配備された車両が出勤している間に別の出勤要請が入った場合でも上記目標が達成される方法を消防本部で検討され、「市民の生命と財産を守る」使命を達成して戴きたい。 消防ポンプ自動車及び高規格救急自動車の更新について予算の仕組みが判らないが何故この時期に予算計上するのか理解出来ない。どのような設備・機器でも購入時には使用耐用年数がおおよそ判っており、更新計画があれば通常予算に計上され審議されるべきであると考えます。 改めて、この時期に予算審議されるのは時間と労力が余計に掛かるだけであり、仕事の効率が悪いと言わざるを得なく、改善を求めたい。 (60歳代 男性)</p>
	<p>2</p> <p>第31号議案 結論:賛成です。 * 財政がゆとりのない時勢ですが消防救急だけはやむを得ないと考えます。 * 建物が高層化する中で対応出来るものが望まれる。 第32号議案 結論:賛成です。 * 財政がゆとりのない時勢ですが消防救急だけはやむを得ないと考えます。 * 建物が高層化する中で対応出来るものが望まれる。 * 配置する場所は環境に適應するものか考えて頂きたい。 第33号議案 結論:賛成です。 * (高価なものですから)市内に多く配置して欲しいが無理でしょうか？ * 乱用はいけませんが高齢者にとっては大変頼りになるもの。 * 救急車が果たす役目とは違った使用も見られると思うが一人住まいの高齢者にとってこれほど頼りになるものはない。(タクシーは緊急の用はなさない) 31号議案から33号議案まで * 高齢化・一人住まいの増加・家庭生活の電化がもたらす危険対策が喫緊の課題。 * 車社会・電話の進歩普及に比べ踏み切り周辺の様子は30年前と変わらない。 * 鉄道の踏切周辺を近代化出来ないか？(駅のホームに柵が作られるように) * 災害時に近鉄線があることが地域住民にどんな影響をもたらすか調査出来ているでしょうか？ (70歳以上 男性)</p>

8月定例会議会における議案に対する意見募集に寄せられた意見

No. 2 中央緑地運動施設整備事業費（国体関係）および霞ヶ浦緑地運動施設整備事業費（国体関係）（補正予算）について	
教育民生常任委員会	<p>今回の運動施設整備事業は三重県でのインターハイ及び国体開催に向けた整備事業であり両競技会の開催趣旨から賛成である。</p> <p>これら整備事業を行うにあたり、下記事項について検討の上進めて戴きたい。</p> <p>1) 中央緑地公園については、既存野球場を解体の上、新たにサッカー場等を建設するので、同球場がなくなることで今迄使用していた人たちの意見を十分聴取すること。</p> <p>2) 両整備事業費の合計は約38.8億円となり市民一人当たりの負担額は約13,000円となり決して少額でない。インターハイ及び国体終了後も市民並びに関係団体による利用ができるような設備として戴きたい。</p> <p>3) 今回の事業において市債発行額が約24.5億円となるが、28年度末での市債発行残高703億円を下回るように達成願いたい。</p> <p>4) 今回送付されてきた資料では、建設後の維持管理費等が記載されておらず、参考資料として掲示していただければ。 (60歳代 男性)</p>
	<p>インターハイ、国体に向け中央緑地1,200,000千円、1,150,000千円程の市債発行は市の財政についてどれほどの痛みなのか分かりませんが少ないものではないと思いますが、その後の維持費等を考えれば今後の少子高齢化社会に対し多大なつけを若者世代に押し付けないか心配です。造られた建物が本当に有効に使われ各競技の裾野を広げることに使われるのでしょうか。インターハイ、国体は必要ですが、今後は仮設の競技場も考慮にいれていくのはどうでしょう。確かに中央緑地、霞ヶ浦緑地も市民の憩いの場になりそれなりの役目を果たしたと思いますが、長野オリンピックの借財の返却が近年まで長期続いた事を考えればリオのように仮設でも可能な事が判れば、だんだんノウハウも蓄積され良くなるのではないのでしょうか。 (70歳以上 女性)</p>
	<p>国体開催に向けていろいろ設備が整備されることについては異存のないところですが、市の財政が悪化している中で従来の考え方で設備を整備することには疑問を感じます。財政が悪化している中で計画であるので従来の考えに対し何か新しい考えを入れて、ここまで削減したので、この線はキープしたいとか、従来やっていたことを大幅に変更し経費をここまで削減したとかそのような努力がどれくらいなされているのか詳らかにして、その上で予算をここまで絞り込んだという説明が不可欠と考えます。 (70歳以上 男性)</p>
	<p>四日市市で行われる競技(10競技)その時の会場への交通手段(アクセス)の件で、霞ヶ浦会場への交通手段は自動車(自家用、出場団体の貸切バス以外)・・・公共のバスは無し 近鉄電車では霞、阿倉川駅よりは徒歩・・・遠く、 交通事故の危険度・・・大</p> <p>開催時 四日市駅(JR・近鉄)よりバスの運行を行うのか？ 中央緑地場は近鉄駅は近いが 全国より参加者、応援者が自家用車、貸切バスで来た時の駐車場は大丈夫か？ 今の駐車場では心配である。 (70歳以上 男性)</p>